

(給水装置工事確認表)

		水栓番号	
申請場所		検査日	年 月 日
施工業者		主任技術者氏名	印
検査項目	検査の内容		適合
水道メーター、 逆止弁付伸縮 止水栓	水道メーターは、逆付け・片寄りがなく水平に取付けていること。		
	検針、取替に支障がないこと。		
	止水栓の操作に支障がなく逆付け及び傾きがないこと。		
止水栓	正確に測定、記入されていること。		
	止水栓スピンドルがボックスの中心にあること。		
ボックス類	設計基準に適合していること。		
埋設深さ	所定の深さが確保されていること。		
配管	延長、給水器具等の位置が竣工図面と整合のこと。		
	配水管の水圧に影響を及ぼす恐れのあるポンプ等の機器に直接連結されていないこと。		
	配水管の口径、経路、構造等が適切であること。		
	水の汚染、破壊、浸食、凍結等を防止するための適切な措置がなされていること。		
	逆流防止のための給水器具の設置、吐水口空間の確保等がなされていること。		
給水用具	性能基準適合品を使用していること。		
	適切な接合が行われていること。		
機能検査	各給水用具から放流シメータ経由の確認及び給水用具の吐水量、作動状態等の確認		
耐圧試験	充水した後、加圧状態で1分間以上保持した後水圧低下がないこと。 ①分水栓から止水栓(1.75MPa) ②止水栓より内側(1.00MPa)		
受水槽	吐水口と越流面等との位置関係及び波浪防止等の確認		
	オーバーフロー管の防虫金網の取付け確認		
	水抜管は揚水管より口径が大であること。		
	非常用として受水槽1m以内に直圧蛇口1栓取付け確認		
位置図	保守六面点検が容易にできるように他の部分との間に空間を確保すること。		
	工事箇所が確認できるよう道路及び建物等が記入されていること。 工事箇所が明記されていること。		
平面図及び断面図	方位が記入されていること。(原則的に北を上にする。)		
	建物の位置、構造がわかりやすく記入されていること。		
	道路種別など付近の状況がわかりやすいこと。		
	隣接家屋の境界が記入されていること。		
	既設給水管(共用管)管種、口径が記入されていること。		
	平面図、断面図が整合されていること。		
	各部の材料、口径及び延長が記入されていること。		
	給水管及び給水用具は、性能基準適合品が使用されていること。		
	構造、材質基準に適合した適切な施行方法がとられていること。		
水の汚染、破壊、浸食、逆流、凍結防止等の対策の明記			
水質の確認	残留塩素の確認を行うこと。		
工事写真	給水工事写真の提出(水圧テスト写真含む。)		